

～小田原市小・中学校のウェブサイト～  
小田原キッズシティーについて



<http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/kids/>

小田原市教育研究所  
インターネット利用に関する研究部  
(平成15年6月作成)

## ～小田原市小・中学校のウェブサイト～ 小田原キッズシティーについて

### 目次

- 1 小田原キッズシティーとは
- 2 各小中学校ウェブサイト更新のすすめ
- 3 ページ作成にあたっての留意点

## 1 小田原キッズシティーとは

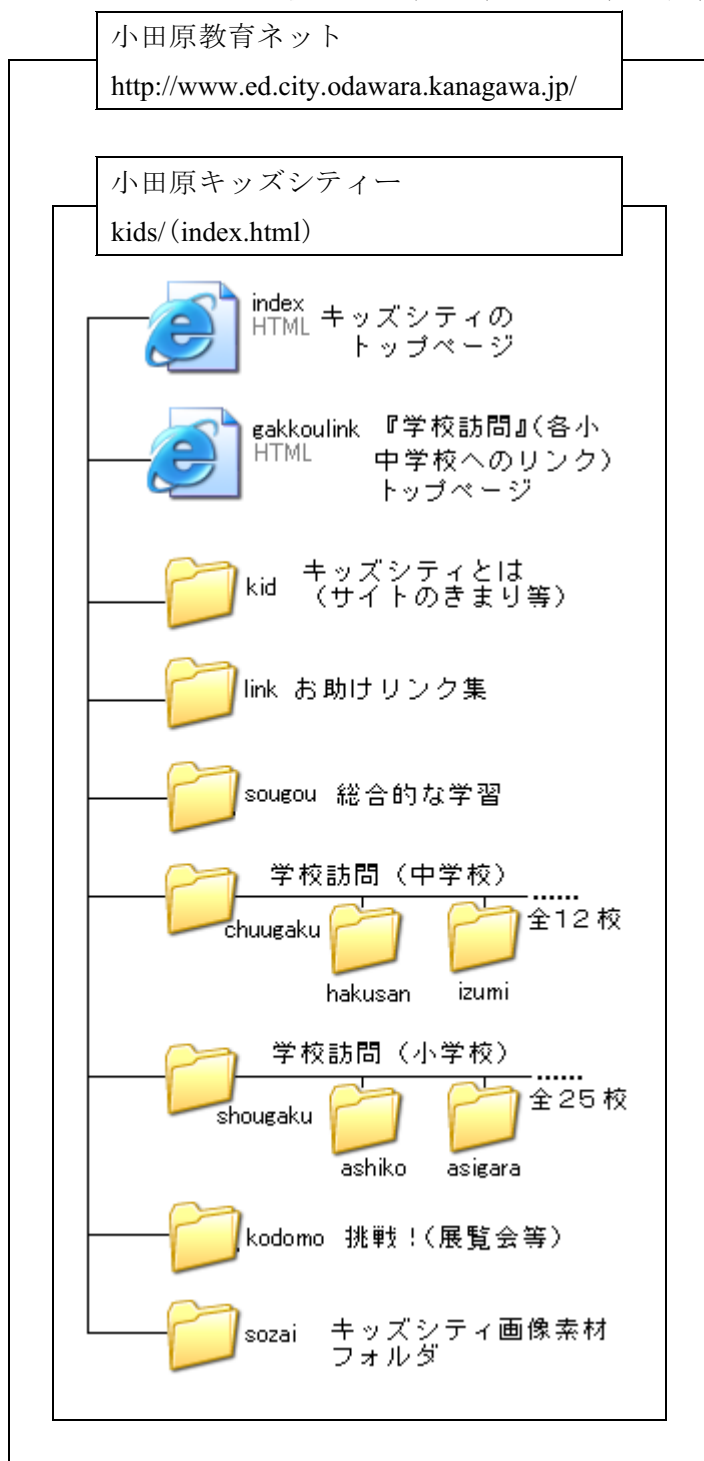
小田原キッズシティーは、『小田原教育ネットワーク』内の市内の小・中学生（校）に役立つことを目的としたウェブサイト（ホームページ）です。教育研究所共同研究事業の一つである『インターネット利用に関する研究』のメンバーで作成しています。平成15年度の研究員は次の7名です。

氏名	所属	氏名	所属
小野 孝予	白山中学校	鈴木 健司	酒匂中学校
本田 弥生	橘中学校	古谷 昌嗣	片浦中学校
佐々木昭子	嶋宮中学校	斎藤 純子	城北中学校
椿 清一	国府津中学校		

この7名でおもに次の4コーナーを分担して、毎月の研究日を中心に企画・掲載許可の依頼・ページ更新などの作業をすすめています。

きんじろうくんの お助けリンク集	きんじろうくんの教室拝見 ～総合的な学習～	きんじろうくんの 学校訪問	きんじろうくんの 挑戦！
担当：本田、鈴木	担当：古谷、佐々木	担当：椿	担当：小野 斎藤
小中学生がインターネットを利用した調べ学習で、役に立ちそうなサイトのリンク集を作りました。 また、県西地区の高等学校・専修学校についてのリンク集もあります。	各小中学校にお願いしたアンケートをもとに、各校の総合的な学習の情報をまとめました。類似テーマ校どうしの情報交換や、中学校での計画時、校区小学校でどのような取り組みをしてきた確認するときなどに利用できます。	市内の小・中学校のホームページリンクとメールアドレスの紹介。市内公立全小中学校のサイトがそろい、今後さまざまな活用場面が考えられます。	美術展・風の造形展・音楽会・スピーチコンテスト・感想文・科学展そして部活動の記録など、小田原の子どもたちが『挑戦』する姿を主に作品を通して紹介します。

小田原キッズシティーは、次の図のようなファイル構成で、小田原市教育研究所内のサーバーにアップ（保存）されており、インターネットで閲覧できるようになっています。各フォルダの中にそれぞれのコーナーで使われる本文（HTML）や画像が保存されています。



"chuugaku" や "shougaku" のフォルダには "hakusan" や "asigara" といった、学校名のフォルダがあり、各学校で作成された本文（HTML）やページに使用される画像が保存されています。

そして、本年度4月、各小中学校のトップページから、『学校訪問』("gakkoulink (.html)") という市内各小中学校へのリンクページへリンクするよう設定させていただき、利便性を高めました。

ページデザインの支障となる場合もあるかも知れませんが、今後の各校ページ更新の際も、この『学校訪問』ページへのリンク、『キッズシティートップページ』へのリンクを、残していただけるよう、お願いします。（※詳細は『3 ページ作成にあたっての留意点』をご覧ください。）

『総合的な学習』のコーナーは、各校に回答していただいた総合的な学習についてのアンケートを元にまとめられています。各校総合学習担当の方には毎回ご面倒をおかけしますが、市内全校の総合的な学習の取り組みの概略が一覧できるこのコーナーは、さまざまな活用場面が考えられます。

『お助けリンク集』では、毎月の研究日にリンク切れがないかチェックしていますが、もし、リンク切れにお気づきの際は、教育研究所か担当者にお知らせ下さい。また、授業や小・中学生の生活に役立つサイ

トをご存じの方も、担当者にお知らせいただくと幸いです。

子どもたちの部活動記録や作品を紹介する『挑戦！』コーナーでは、学校を通じて児童・生徒とご家庭に掲載許可をいただく事が多くあります。その際もまた、各校担当者にお手数をおかけすることと思いますが、よろしくお願いします。

以上のように小田原キッズシティーは、どのコーナーも各校職員や児童・生徒の皆さんのご協力ないと成立しません。ご多用中の依頼等、ご迷惑をおかけすることもあるかも知れませんが、情報の充実した価値あるサイトの作成のため、重ねてご協力をお願いします。

## 2 各小中学校ウェブサイト更新のすすめ

小田原教育ネットのトップページや、『学校訪問』からは、現在、市内公立小学校25校、公立中学校12校すべてのウェブサイトが閲覧できるようになっています。

担当者の皆様をはじめ、児童・生徒、職員の努力で大変充実した内容に仕上がっているものが数多く見られます。ぜひ、他校のサイトも一通り閲覧し、より充実した自校サイト作成の参考にしていただければと思います。

以下に学校ウェブサイト更新の方法とポイント、各校のサイトを閲覧して見つけたコーナー作成のアイデアをまとめました。

### ○更新の方法

- ①…新しいHTMLファイルや画像をFDやCD-Rなどのメディアに保存。その際、実際のサイトと同じフォルダを作成し、保存してあるとわかりやすいです。削除してよいファイルや更新の注意があればメモを作成。
- ②…更新したページを教育委員会内での稟議用にプリントアウトする。  
※『数字を変えるだけ』や『気づいた誤字を直す』などの更新は①とメモだけでも結構です。
- ③…①・②を教育研究所まで送付する。  
※サーバーへの更新作業は、教育研究所指導主事1名で行っています。依頼が重なったり、多様な場合は更新が遅くなることがありますのでご了承ください。

### ○更新のポイント

- ・学級数や児童・生徒数…『数字』の変更があったら早めに更新を。
- ・新任の校長先生になったとき『校長のことば』などのコーナーがある場合は、新しいものができるまでは削除（工事中に）し、できるだけ早く新しいものを作成しアップする。
- ・各校の『特色ある教育』の取り組みについてのページを企画し、作成する。
- ・リンク集などを作っている場合は、定期的にリンク切れがないかチェックし、あった場合は更新する。

### 《ページ企画のアイデア ～各校のサイトから～》

#### ☆校歌のページ

ただ歌詞や作詞・作曲者だけでなく、歌詞中の難しいことばや、学校の特徴を表すことばをクリックすると、意味や解説が表示されたり、関連のあるサイトにリンクするページを作ってみてはいかがでしょうか。音楽の授業、学活、研究発表の導入など使い道が多いと思います。…一度完成したら、校歌が変わったり、リンク先がなくなったりしない限り更新の必要がないのも魅力です。（参考：国府津中サイト）

#### ☆学校の特色

- ・三の丸小サイトには、児童の希望を聞いてクラブ活動が発足するまでの流れが紹介されています。
- ・足柄小サイトには『本校の特色ある教育』コーナーに、国際理解教育と情報教育について詳しく紹介されています。必見です。
- ・下曾我小サイトにはクイズ形式のユニークな校舎紹介ページがあります。

・白鷗中サイトには特色ある学校行事について紹介されています。

#### ☆総合学習の取り組み紹介

- ・総合や学級の取り組みで代表的なものを紹介しています。(桜井小サイト)
- ・総合の代表的な取り組みを紹介しています。(泉中サイト)

#### ☆学校までのアクセス

- ・足柄小サイトのものは利用交通機関別に写真入りで、かなり親切に作られています。
- ・国府津中サイトの周辺地図・アクセスのページは、A4用紙1枚でのプリントアウトを考えて作られています。

#### ☆リンク集

- ・各校での学習内容にあったリンク集を独自に作成されています。(芦子小・久野小など)

#### ☆地域の名所や学区マップ、地域行事紹介(足柄小・国府津小・久野小・早川小サイトなど)

#### ☆PTAのページ(千代小サイトなど)、PTAカレンダー(前羽小サイト)

#### ☆50周年冊子から作る学校史

興味深い寄稿から抜粋した学校史。学校要覧の沿革より見て楽しいページに。(国府津中サイト)

#### ☆各校のインターネット利用ガイドライン(酒匂小サイトなど)

#### ☆児童が書いた画像でアイコンやバナー作り

片浦小のサイト。内容も生徒の手書きのものを画像化して利用しています。内容も充実しています。

さまざまな接続法の普及で、インターネットの利用者が確実に増えています。家庭で自分の学校のページを家族とともに見る児童・生徒も多いことでしょう。そのような場面で、自分の学校の取り組みを子どもたちがいきいきと語れるようなページをめざしていきましょう。

### 3 ページ作成にあたっての留意点

以下に、各校のページ作成、更新に関する留意点をまとめます。

#### ①著作権などに十分な配慮を

児童・生徒の作品や学習成果を掲載する場合は、使用目的を伝えて本人・保護者に許諾を得るようにしてください。また、他からの引用や画像を使用する場合も作者の許可を得て使用してください。

#### ②原則として、個人が特定される児童・生徒写真の使用はさける

児童・生徒がいきいきと活動する姿を正面から撮った写真があると、そのページは明るく楽しい印象になることでしょう。しかし、インターネット上のウェブページは、世界中どこからでもアクセスが可能で、誰が見ているかわかりませんので、個人が特定できる(顔がはっきりわかる)写真の使用はできるだけ避けましょう。必要により使用する際は、本人・家族の許諾を得てください。

### ③各校トップページの『小中学校一覧』ページ・『キッズシティトップページ』へのリンクを残す

『インターネット利用に関する研究部』で各校のトップページに挿入した小中学校一覧ページ・キッズシティトップページへのリンクを、更新時にも残すようにしてください。

【参考：リンクのタグ】

```
<table width="200" border="0" cellspacing="0" cellpadding="3">
<tr bgcolor="#99CCFF">
<td height="18">
<p align="center"><font color="#000000"><a href=" ../index.html">Kid's Cityトップへ</a></font></p>
</td>
</tr>
<tr bgcolor="#FF9999">
<td>
<p align="center"><font color="#000000"><a href=" ../gakkoulink.htm">小中学校一覧へ</a></font></p>
</td>
</tr>
</table>
```

### ④ウェブサイト(ホームページ)作成の一般的な留意点

#### ・画像のサイズについて

ブロードバンド接続のインターネット利用がふえています。電話回線接続の利用者もまだまだ多いです。サイズの大きい画像を多用すると、利用環境によっては快適に閲覧できない場合があります。サイズ変更、減色、圧縮など処理を行って使うようにしましょう。やや専門的な作業になりますので、周囲の詳しい方に相談するか、教育研究所にお問い合わせください。

#### ・ページのサイズについて

縦の長さはページの目的によって長短があっても良いのですが、幅に関しては800ピクセルをこえるとコンピュータ画面の解像度・サイズによって見にくくなる場合が多くなりますので800ピクセル以内を目安に作成してください。

#### ・構造を理解して作成を

ウェブページはHTMLや、XMLなどの言語で記述されページが表現されます。ほとんどのページ作者がウェブページ作成ソフトを使っていることでしょう。ウェブページ作成ソフトはワープロのような簡単な操作でページを編集すると、その裏側で自動的にHTMLやXMLを記述してくれるソフトです。HTML等を知らなくてもウェブページを作ることができるのですが、どのようなタグ(命令文)の組み合わせでページが表現されているのかソースを見て調べておくと、ページに問題がおきた場合、解決しやすいです。ソースの見かたやタグについては、周囲の詳しい方に相談するか、教育研究所にお問い合わせください。

## 各小中学校ウェブサイト 内容確認票

今後、研究部では、次のような項目で各校のウェブサイトを含め、キッズシティ各コーナーの点検を行っていきます。

各校ページの現状チェックにご活用ください。

- ① 児童・生徒数や学級数、校長名などが本年度のものに更新されているか。
- ② クリックしてもリンク先につながらない文字、アイコン等はないか。
- ③ 誤字・脱字はないか。
- ④ 記述時に残った不要な改行やスペースはないか。
- ⑤ 特別なフォントを使っていないか。
- ⑥ 表示されない画像はないか。
- ⑦ 著作権について配慮されているか。
- ⑧ 肖像権やプライバシーについて配慮されているか。
- ⑨ サイズが大きすぎる画像はないか。(明確な目的がある場合をのぞく)
- ⑩ ページの幅が800ピクセルを越えていないか。
- ⑪ 『工事中』『しばらくお待ちください』というコーナーが多くないか。
- ⑫ 学校の『特色ある教育』を発信するページはあるか。